

竜王バイオガスプラント構想の経緯(ダイハツより)



【経緯】

2015年 トヨタ環境チャレンジ2050公表 = 6つのチャレンジ

→ 生産工程からのCO2排出を2050年にゼロにする

2018年 ダイハツGrの基本的な取組み「アクションプラン2030」を公表

再エネ取組み = 用途最適選択、地産地消、地域貢献 → 具体策？

昨年来 菅総理 2050年 カーボンニュートラル宣言

'21・7 トヨタ自動車 2035年生産工場CNをグループで達成

自動車の製造工程の使用エネルギーの約半数が熱利用

→ CO2 ゼロの熱源がベスト = バイオガスの熱源活用を検討

地域の資源から

バイオガスを発生・地域で活用

地域に貢献できる活動

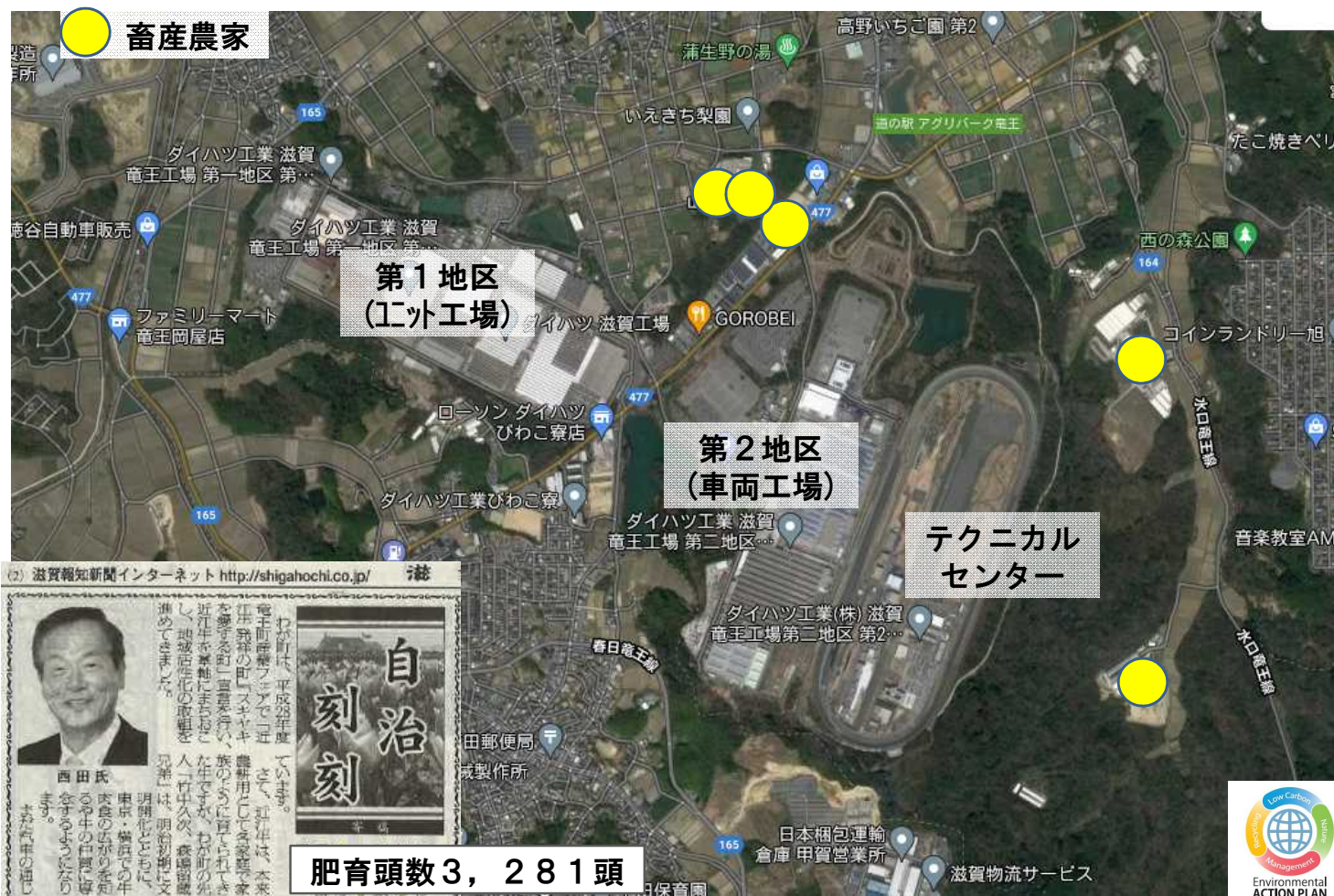


竜王町 = 近江牛

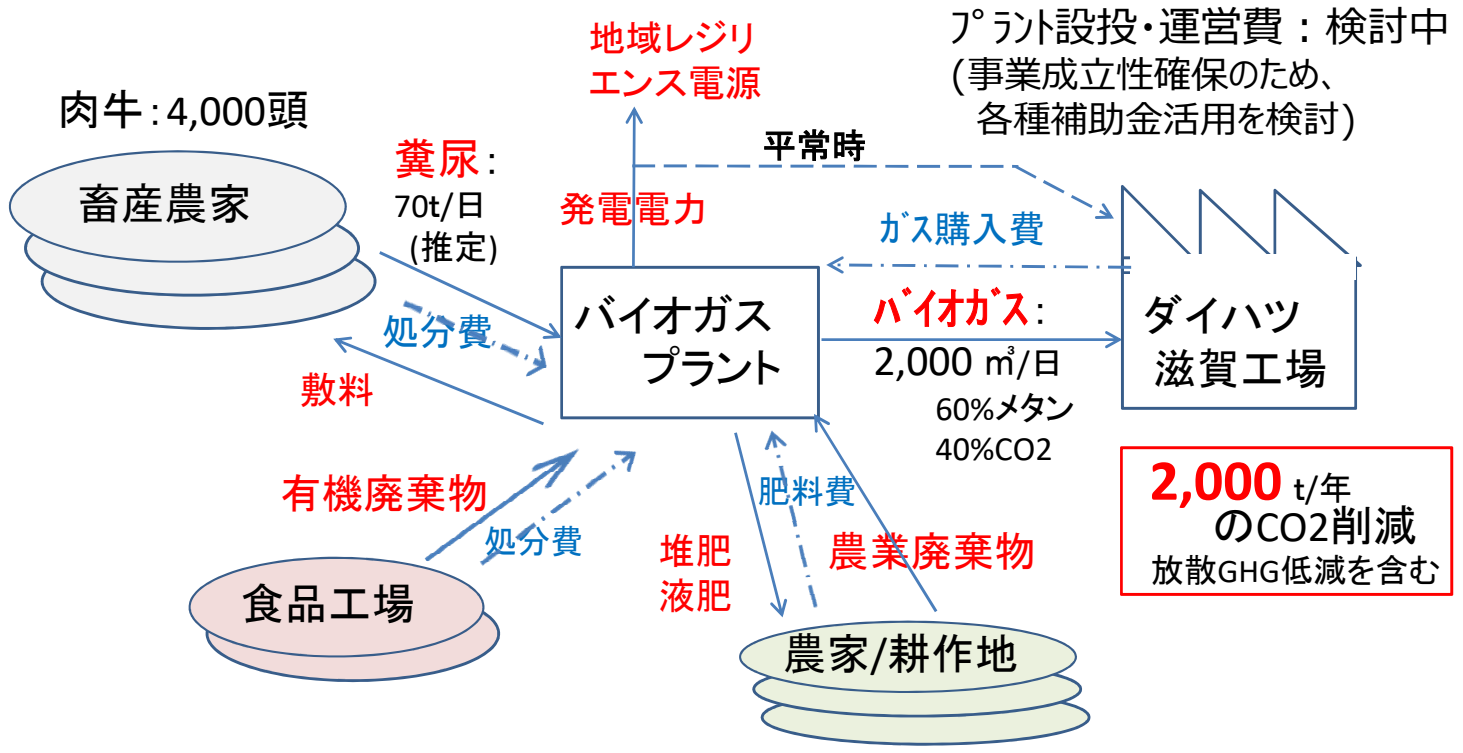
バイオ源 = 牛糞



ダイハツ滋賀工場のロケーション



竜王バイオガスプラントの概略フロー案



取り組みの特徴

- ・地域内で資源⇄需要を循環。エネルギー移動ロス最小。電力系統問題回避
- ・バイオガスを都市ガスと混合し工場で使用→精製ロス・変換ロスゼロ
- ・発電機能を確保し、地域レジリエンスを強化(平常時は工場活用)



将来構想：地域循環 拡大ケース

Light you up

